

『SSHフィールドワーク①（生物分野）』を開催しました

7月20日（金）、21日（土）、東北大学大学院生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センターを会場に、1泊2日で「SSHフィールドワーク①（生物分野）」を行いました。参加生徒は1年生28名、2年生9名の計37名でした。同センターの経塚啓一郎先生を講師に、ウニの受精と発生の観察、裸島周辺での生物観察と採集、ホタテの解剖など、様々な活動を行いました。1日目の夜には真っ暗な海岸を歩き、ウミホタルの観察や発光実験にも挑戦しました。

気温・湿度も高く、慣れない環境での2日にわたる研修はハードだったかも知れませんが、参加者全員がこれまでにない多くの経験をし、様々な事柄を吸収できたようです。生命に対する興味・関心の高揚が、今後の活動にも好影響を与えてくれるものと思います。

・活動の詳細

1日目 講義「ウニの初期発生」
実習①「ウニの受精と発生の観察」
実習②「潮間帯の生物採集と観察」
実習③「ウニの発生の観察」
実習④「ウミホタルの観察と発光実験」

2日目 実習⑤「ウニの発生の観察」
実習⑥「ホタテガイの解剖・観察」

・活動の様子

